

**平成 28 年度**

**部局別予算要求のポイント**

**平成 27 年 11 月**

**高 山 市**

- ・各部局の要求額は、人件費、繰出金及び予備費等を含んでいません。

# 危機管理室

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成27年度 当初予算額	平成28年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	92,464	177,460	84,996	91.92

### 主な増減理由

・防災行政無線屋外子局非常用電源の更新による増	36,000千円
・ライフライン保全対策事業費の増	29,000千円
・県防災情報通信システム整備に伴う負担金の増	14,598千円

## 要求に関する基本方針

- 大規模災害を想定した実践的な防災訓練の実施
- 市民の生命・身体及び財産を災害から守るための体制の整備

## 要求のポイント

( ) は前年度予算額

### <防災>

- 実践的な防災訓練の実施 4,310千円  
(4,400千円)
  - 大規模地震の発生を想定した実践的な防災訓練に必要な経費を計上
    - ・会場設営委託、訓練用消耗品購入
  
- 災害対策事業の推進 167,891千円  
(82,800千円)
  - 災害発生など不測の事態に備え、防災体制の充実を図るために必要な経費を計上
    - ・防災備蓄物資購入
    - ・防災エキスパートの育成
    - ・防災行政無線屋外子局非常用電源の更新
    - ・倒木被害防止のための道路沿線立木の伐採

# 企 画 管 理 部

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成27年度 当初予算額	平成28年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	1,092,045	770,294	△ 321,751	△ 29.46

### 主な増減理由

・市制施行80周年記念式典の開催による増	6,700千円
・情報通信基盤整備事業補助金の減	△250,000千円
・社会保障・税番号制度システム改修費の減	△44,500千円
・国勢調査費の減	△37,000千円

## 要求に関する基本方針

- 第八次総合計画の着実な推進と市長公約の実現
- 開かれた市政（広報広聴）による市民とのよりよい関係づくり
- 簡素で効率的な行政運営や持続可能な行財政基盤の確立を図るための行政改革の推進
- 行政を取り巻く環境の変化に的確に対応できる職員の育成
- 市民みんなで祝う市制施行80周年

## 要求のポイント

（ ）は前年度予算額

### <協働>

- 行政情報の提供と広聴事業の推進 95,848千円  
(95,574千円)
  - 各種媒体による情報発信等に必要な経費を計上
  - ・ 広報たかやまの発行、FM放送・CATV番組の制作
  - ・ 政策検討市民委員会及び市民と市長の対話集会の開催
- 市制施行80周年記念式典の開催 10,000千円  
(3,300千円)
  - 市制施行80周年記念式典の開催に必要な経費を計上
  - ・ 市政各分野における功労者の表彰

<行財政運営>

○ 大学連携の推進 1, 600千円  
(0千円)

大学との連携による事業実施に必要な経費を計上  
・サテライトキャンパスの設置

○ 職員の意識改革と資質向上の推進 19, 400千円  
(22, 400千円)

職員研修や人事交流に必要な経費を計上  
・階層別研修をはじめ各種研修の実施  
・省庁等への職員派遣

# 財 務 部

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成27年度 当初予算額	平成28年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	6,322,621	5,769,618	△ 553,003	△ 8.75

### 主な増減理由

- ・市債残高の減少及び利率見直しによる公債費の減 △ 853,372千円
- ・久々野支所庁舎整備による増 197,852千円
- ・平成30年度評価替えに向けた土地鑑定評価業務の増 38,564千円

## 要求に関する基本方針

- 第八次総合計画の着実な推進と市長公約の実現
- 社会情勢の変化や行政課題に対応した財産管理の推進
- 公平な課税と税収納率の向上

## 要求のポイント

( ) は前年度予算額

### <行財政運営>

- 庁舎等の適正管理と必要な整備の推進 661,762千円  
(421,673千円)
  - 行政事務の円滑な実施に必要な経費を計上
    - ・庁舎、公用車等の維持管理
    - ・久々野支所庁舎の改築
  
- 財産管理の適正化と効率的な運用 62,225千円  
(56,978千円)
  - 公有財産の適正な管理と未利用財産の活用や処分に必要な経費を計上
    - ・市営墓地の管理
    - ・市有施設の火災保険の加入
    - ・普通財産の管理や活用、処分のための測量業務
  
- 公平な課税と税収納率の向上 81,375千円  
(32,400千円)
  - 固定資産税等の公平・公正な賦課を行うために必要な経費を計上
    - ・字絵図書替
    - ・家屋所在地番等調査
    - ・固定資産現況調査等
    - ・土地鑑定評価

# ブランド・海外戦略部

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成27年度 当初予算額	平成28年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	123,934	209,463	85,529	69.01

### 主な増減理由

・ふるさと寄附増加に伴う寄附者贈呈品の増	50,000千円
・飛騨地域3市1村広域連携による地方創生事業の増	28,600千円
・公衆無線LAN整備費の増	2,800千円

## 要求に関する基本方針

- 飛騨高山ブランドの確立に向けた施策の強化
- 誘客・物販・交流の相乗効果の創出
- 首都圏ネットワークの強化

## 要求のポイント

( ) は前年度予算額

### <ブランド戦略>

- 飛騨高山ブランドの確立 86,600千円  
(36,740千円)
  - 飛騨高山ブランドの確立を図るために必要な経費を計上
    - ・ふるさと寄附者贈呈品
    - ・飛騨高山フェアの開催による情報発信

### <東京事務所運営>

- 事業者等と連携した首都圏活動の展開 9,242千円  
(8,494千円)
  - 首都圏における情報収集や販路拡大などの活動に必要な経費を計上

### <移住交流>

- 移住者への支援 25,666千円  
(11,800千円)
  - 移住促進を図るために必要な経費を計上  
(移住プロモーション等については、3市1村広域連携にて実施)

## <海外戦略>

○ 効果の高い誘客・販売展開 59,224千円  
(38,300千円)

ターゲットを明確にした誘客・販売活動強化を図るために必要な経費を計上

- ・外国人観光客目線を重視したニーズ調査の実施（新規）
- ・公衆無線LANサービスエリア拡大とマーケティングへの活用（拡大）
- ・海外の国・地域のニーズに合った多言語サイトの運営
- ・物販のPRも兼ねた誘客活動

（飛騨地酒ツーリズム推進事業及び有償外国人観光ガイド育成事業については、3市1村広域連携にて実施）

## <交流>

○ 海外の国・地域とのつながりの強化 28,731千円  
(29,600千円)

姉妹友好都市との絆の強化を図るために必要な経費を計上

- ・姉妹友好都市との市制施行80周年記念事業の実施（拡大）
- ・誘客や物販につながる交流の推進

国際化推進のために必要な経費を計上

- ・海外の国・地域との相互理解の促進

# 市民活動部

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成27年度 当初予算額	平成28年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	1,061,783	1,258,761	196,978	18.55

### 主な増減理由

- ・ 平和シンポジウムの開催による増 8,471千円
- ・ 飛騨高山文化芸術祭の開催による増 42,553千円
- ・ 生涯学習施設の整備による増 147,418千円

## 要求に関する基本方針

- 協働のまちづくりによる地域課題の解決
- 豊かで活力あるまちづくりに活かされる生涯学習の推進
- 市民自ら自発的・主体的に創造する新たな文化芸術の振興
- スポーツに親しむことのできる環境づくりの推進

## 要求のポイント

( ) は前年度予算額

### <協働>

- 協働のまちづくりの推進 276,589千円  
(276,760千円)  
地域づくり活動と市民活動を推進するために必要な経費を計上
  - ・ まちづくり協議会による地域づくり活動への支援
  - ・ 市民活動団体への助成
  - ・ 町内会防犯灯の改修等の助成
  - ・ 人材育成等に関する講座や研修会の開催
- 男女共同参画の推進 1,205千円  
(1,271千円)  
第4次高山市男女共同参画基本計画の着実な推進を図るために必要な経費を計上
  - ・ 講演会や講座などの開催
  - ・ ワーク・ライフ・バランスの推進

## <交流・地域福祉>

○ 平和等に関する意識の醸成 10,535千円  
(2,028千円)

平和や人権に対する意識の高揚を図るために必要な経費を計上

- ・ 高山市平和の日の啓発と平和シンポジウムの開催
- ・ 人権講演会の開催

## <生涯学習>

○ 生涯学習の推進 557,077千円  
(409,717千円)

生涯学習機会の提供や生涯学習施設の維持管理に必要な経費を計上

- ・ 生涯学習講座の開催
- ・ 子ども夢創造事業（科学）の実施
- ・ 生涯学習施設の整備と維持管理

## <文化芸術>

○ 文化芸術の振興 108,773千円  
(64,330千円)

文化芸術の市民生活への浸透と文化芸術の振興を図るために必要な経費を計上

- ・ 市民の自主的な文化芸術活動に対する支援
- ・ 飛騨高山文化芸術祭の開催
- ・ 美術展覧会等の開催
- ・ 子ども夢創造事業（文化芸術）の実施
- ・ 文化芸術鑑賞事業の実施

## <スポーツ>

○ スポーツ活動の充実 18,029千円  
(16,367千円)

スポーツの振興を図るために必要な経費を計上

- ・ 子ども夢創造事業（スポーツ）の実施
- ・ スポーツ指導者の養成及びスポーツ教室の開催
- ・ スポーツ少年団活動、各種スポーツ大会開催に対する支援

○ 高地トレーニングエリアの充実 37,735千円  
(41,002千円)

高地トレーニングエリアの利用促進を図るために必要な経費を計上

- ・ トップアスリート受入体制の整備
- ・ 高地トレーニング施設の維持管理と利用促進

# 福 祉 部

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成27年度 当初予算額	平成28年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	8,739,606	9,233,700	494,094	5.65
介護保険事業特別会計	9,143,276	9,468,614	325,338	3.56

### 主な増減理由

・老人福祉施設等整備費助成事業費（地域密着型）の増	188,641千円
・保育所に要する経費の増	61,785千円
・放課後児童健全育成事業費の増	99,463千円
・臨時福祉給付金、子育て世帯臨時特例給付金の減	△159,000千円
・地域密着型サービス給付費の増	157,400千円

## 要求に関する基本方針

- 子どもが健やかに育つ環境整備の推進
- 住み慣れたまちに快適に安心して住み続けるための支援
- 介護予防の推進及び安定したサービスの提供

## 要求のポイント

（            ）は前年度予算額

### <地域福祉>

- 総合的な相談支援 21,570千円  
(21,610千円)
  - 福祉サービス総合相談支援センターの設置に必要な経費を計上
  - ・一般相談、生活困窮者相談、障がい者（児）相談
  
- 低所得者への支援 656,192千円  
(640,001千円)
  - 適切な生活保護制度の運営に必要な経費を計上
  - ・生活保護受給者への支援

## <障がい者福祉>

### ○ 障がい者が安心して快適に暮らせる環境づくり

1, 912, 889千円  
(1, 901, 696千円)

障害者総合支援法等に対応したサービス提供に必要な経費を計上  
・障がい福祉サービス等の給付、障がい者就労支援事業の実施

## <児童福祉>

### ○ 障がい児の健全な育成

296, 125千円  
(211, 800千円)

障がい児の健全育成を支援するための経費を計上  
・障がい児の通所に対する支援

### ○ 子育てと仕事の調和がとれる環境の整備（拡大）

302, 653千円  
(168, 130千円)

子どもが健やかに育つ環境づくりに必要な経費を計上  
・放課後児童クラブの充実（対象学年を6年生まで拡大）

### ○ 良好な保育環境の確保

1, 814, 785千円  
(1, 753, 000千円)

良好な保育環境の確保に必要な経費を計上  
・私立保育所16か所

## <高齢者福祉>

### ○ 高齢者の安全で安心な生活の支援

248, 101千円  
(242, 260千円)

高齢者の安全で安心な生活や生きがいづくりを支援するための経費を計上  
・買い物、掃除、玄関先の除雪などの支援、通院や買い物などの外出支援  
・長寿会活動に対する助成  
・住宅のバリアフリー改修や屋根雪融雪装置の設置に対する助成  
・温泉保養施設等の利用に対する助成

### ○ 老人福祉施設の運営

322, 233千円  
(115, 691千円)

老人福祉施設の運営・維持管理に要する経費を計上  
・地域密着型サービス施設整備に対する助成（新規）  
・福祉センター等の運営

### ○ 健全な介護保険事業の運営

8, 938, 810千円  
(8, 895, 397千円)

介護認定、保険料の賦課徴収、介護給付に必要な経費を計上  
・介護サービス等の給付、介護認定審査会の開催

### ○ 介護予防の推進（拡大）

437, 002千円  
(160, 409千円)

高齢者の介護予防、包括的支援体制の整備に要する経費を計上  
・地域包括支援センターの委託  
・生活支援体制の整備  
・認知症施策の推進  
・地域医療・介護連携の推進

# 市民保健部

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成27年度 当初予算額	平成28年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	1,749,534	1,814,488	64,954	3.71
国民健康保険事業 特別会計（事業勘定）	11,862,706	11,869,078	6,372	0.05
国民健康保険事業 特別会計（直診勘定）	207,065	218,655	11,590	5.60
後期高齢者医療 事業特別会計	1,069,837	1,140,879	71,042	6.64

### 主な増減理由

・後期高齢者医療負担金の増	51,066千円
・医師確保等支援事業の増	10,666千円
・国保特別会計の退職被保険者等療養給付費の減	△40,000千円
・国保特別会計の高額医療費共同事業拠出金の増	38,000千円
・電子カルテ導入による増	14,003千円
・院外処方への移行に伴う医薬品衛生材料費の減	△23,200千円

## 要求に関する基本方針

- 国民健康保険財政の適正化
- 健康づくりに取り組むことができる環境の強化
- 疾病予防対策の推進
- 地域医療体制及び救急医療体制の充実

## 要求のポイント

（ ）は前年度予算額

### 〈生活環境〉

- 火葬場の運営 60,838千円  
(49,130千円)
  - 市営火葬場の維持管理に必要な経費を計上
  - ・火葬場の設備改修と維持管理

<保健・医療>

- 国民健康保険財政の適正化 11,869,078千円  
(11,862,706千円)
  - 国民健康保険事業の円滑な運営に必要な経費を計上
    - ・コンビニ納付サービスの導入
  
- 後期高齢者医療保健事業の推進 46,266千円  
(44,700千円)
  - 後期高齢者の健康増進のために必要な経費を計上
    - ・すこやか健診及びさわやか口腔健診の実施
  
- 市民の健康増進の推進 510,259千円  
(495,111千円)
  - 市民の健康増進のために必要な経費を計上
    - ・健康診査、がん検診の実施
    - ・妊婦健康診査に対する助成、乳幼児健診の実施
    - ・予防接種の実施
    - ・不妊治療に対する助成
    - ・ウォーキングコースを利用した健康づくりの推進
  
- 地域医療体制の充実 648,360千円  
(627,951千円)
  - 医師確保のための環境整備や救急医療体制の確保に必要な経費を計上
    - ・医師等の確保、高度医療機器の整備等に対する助成
    - ・直営診療所の運営、電子カルテの導入
    - ・休日診療所の運営
    - ・在宅当番医制、病院群輪番制、救命救急センターの運営に対する助成
    - ・24時間電話医療相談

# 環境政策部

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成27年度 当初予算額	平成28年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	865,225	979,281	114,056	13.18

### 主な増減理由

・ 森のエコハウスの機能向上による増	5,887千円
・ 木質バイオマス普及推進による増	2,000千円
・ 乗鞍山麓五色ヶ原の森新ルート開設準備による増	6,250千円
・ 長期修繕計画に基づく焼却施設保守点検費の増	63,577千円

## 要求に関する基本方針

- 自然エネルギーによるまちづくりの推進
- 地球温暖化対策の推進による温室効果ガス排出の削減
- 自然と共生するまちを目指した生物多様性保全の推進
- 自然公園の適正管理による安全で快適な利用の推進
- 公害の発生防止
- ごみ処理施設の適正な維持管理

## 要求のポイント

( ) は前年度予算額

### 〈地球環境〉

- 自然エネルギー活用日本一を目指したまちづくりの推進
  - 37,727千円  
(36,993千円)
  - 自然エネルギー活用の普及活動等に必要経費を計上
    - ・ 自然エネルギー活用の普及啓発
    - ・ 小水力発電コンテストの実施
    - ・ 森のエコハウスの機能向上
    - ・ 木質バイオマスの活用に対する助成
- 地球温暖化対策の推進
  - 6,298千円  
(22,200千円)
  - 地球温暖化対策の推進に必要な経費を計上
    - ・ 電気自動車の普及促進（急速充電器の維持管理）

- 生物多様性保全の推進 10,267千円  
(9,455千円)
- 自然環境の保全や生物多様性保全の意識啓発に必要な経費を計上
- ・ 乗鞍山麓五色ヶ原の森を活用した自然環境学習
  - ・ いのちの森づくり

- 自然公園の保全と活用 89,717千円  
(68,060千円)
- 自然公園等の保全と利用の推進に必要な経費を計上
- ・ 乗鞍山麓五色ヶ原の森新ルート開設準備

<生活環境>

- 快適に暮らせる環境の整備 8,472千円  
(3,990千円)
- 公害発生の防止に必要な経費を計上
- ・ 河川水質の監視、騒音・悪臭苦情にかかる調査

- 資源循環型社会の実現 823,747千円  
(719,177千円)
- ごみの収集、焼却、埋立、減量化、資源化や施設の維持管理等に必要な経費を計上
- ・ 小型家電の資源化
  - ・ 長期修繕計画に基づくごみ焼却施設の保守点検

# 農 政 部

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成27年度 当初予算額	平成28年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	1,638,998	1,839,330	200,332	12.22
地方卸売市場 事業特別会計	30,900	28,548	△ 2,352	△ 7.61

### 主な増減理由

・新規就農者等育成支援事業費の増	38,300千円
・豪雪による倒木処理支援事業費の増	120,000千円
・匠の家づくり支援事業費の増	15,000千円
・森林整備地域活動支援事業費の減	△45,000千円
・繁殖牛舎整備費助成事業費の増	3,975千円

## 要求に関する基本方針

- 活気ある農業生産地づくりと担い手の育成・確保
- 地域ぐるみでの農地・施設の保全と鳥獣被害対策の強化
- 地籍調査の実施による森林整備の促進
- 豪雪による倒木処理に対する支援
- 効率的な木材生産及び木材の利用拡大
- 活気ある生産地づくりと畜産物の供給の安定化

## 要求のポイント

( ) は前年度予算額

### <農業>

- 新規就農者や認定農業者の育成支援 133,613千円  
(93,700千円)
  - ・ 農業の担い手確保、育成支援のために必要な経費を計上
  - ・ 経営開始した青年就農者に対する給付金の支給
  - ・ 機械、施設整備導入に対する助成

○ 農作物獣害防止対策の強化 145,918千円  
(152,460千円)

鳥獣による農作物への被害を防止するために必要な経費を計上

- ・ 地域ぐるみの鳥獣被害防止活動や侵入防止柵の整備等に対する助成
- ・ 有害鳥獣捕獲隊の育成に対する助成

<林業>

○ 地籍調査の促進 155,183千円  
(152,038千円)

森林施業を促進する境界明確化のための経費を計上

○ 倒木処理の促進 120,000千円  
(0千円)

豪雪による倒木の処理に必要な経費を計上

○ 木材の利用促進 51,390千円  
(36,590千円)

市産材の活用促進に必要な経費を計上

- ・ 東濃松の産地である中津川市との連携による木材の利用促進

<畜産業>

○ 畜産振興の推進 20,033千円  
(17,540千円)

畜産振興を図るための必要な経費を計上

- ・ 第11回全国和牛能力共進会に向けた取り組み
- ・ 繁殖牛舎の建設に対する助成

# 商 工 観 光 部

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成27年度 当初予算額	平成28年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	2,933,346	2,998,629	65,283	2.23
観光施設事業 特別会計	86,201	98,481	12,280	14.25

### 主な増減理由

・ 起業家支援の充実による増	20,000千円
・ カード決済の普及促進による増	10,281千円
・ U I J ターン就職支援の充実による増	50,200千円
・ 融資実績等を踏まえた預託金見直しによる減	△70,000千円
・ 市制施行80周年記念イベント開催による増	10,000千円
・ 観光施設等の整備に伴う増	35,642千円
・ 飛騨地域3市1村広域連携による地方創生事業の増	1,600千円

## 要求に関する基本方針

- 中小企業の経営の安定化のための融資事業の推進
- 地場産品の販路拡大に向けた施策の推進
- 伝統的工芸品産業等の技術の継承、後継者育成に向けた施策の推進
- 中心市街地の活性化に向けた施策の推進
- U I J ターン就職する若者への支援
- 観光客500万人を目指した戦略的誘客宣伝事業等の展開
- 利用者の満足度向上や安全管理のために必要な観光施設の整備

## 要求のポイント

( ) は前年度予算額

### <商業><工業><労働>

- 中小企業等融資事業の推進 1,816,718千円  
(1,855,481千円)
  - 中小企業者、勤労者向けの低利融資の実施に必要な経費を計上
    - ・ 創業支援資金融資、小口融資、経営安定特別資金融資
    - ・ 勤労者生活安定資金融資、勤労者住宅資金融資
    - ・ 創業支援及び経営安定特別資金融資等利子補給
  - 特定創業支援の認定を受けた起業家の支援に必要な経費を計上
    - ・ 起業に伴う初期投資に対する助成

<商業><工業>

- 地場産品の販売促進活動の推進 18,848千円  
(17,030千円)
  - 特産品等の積極的な宣伝・販路拡大に必要な経費を計上
  - ・飛騨高山展開催事業に対する助成
- 伝統的工芸品産業等の振興 45,707千円  
(46,685千円)
  - 伝統的工芸品産業等の販路拡大、後継者育成等に必要な経費を計上
  - ・後継者育成に対する助成
  - ・伝統的工芸品産業振興団体に対する助成
  - ・飛騨高山の名匠認定

<商業>

- 中心市街地の活性化 84,562千円  
(100,100千円)
  - にぎわいのある商業空間の形成と中心市街地の活性化に必要な経費を計上
  - ・まちづくり会社が行う中心市街地活性化事業に対する助成
  - ・カード決済の普及促進

<工業>

- 企業誘致対策の推進 204,100千円  
(221,000千円)
  - 企業誘致を推進するために必要な経費を計上
  - ・企業誘致促進制度による企業誘致活動

<労働>

- 若者定住の促進 94,657千円  
(44,450千円)
  - UIJターン就職する若者への支援に必要な経費を計上
  - ・UIJターン就職者に対する家賃助成
  - ・UIJターン就職者に対する奨学金返済助成（新規）
  - ・Uターン就職者に対する報償金の支給

<観光>

- 誘客宣伝の実施 260,435千円  
(228,178千円)
  - 観光宣伝、高山祭、各種イベントなど、誘客に必要な経費を計上
  - ・広域連携誘客宣伝事業の推進
  - ・飛騨高山ウルトラマラソンの開催
  - ・観光関連団体の誘客宣伝事業等に対する助成
  - ・市制施行80周年記念イベントの開催
  - ・若年層の合宿やゼミ宿泊誘致に対する助成（新規）
  - ・山岳観光の推進（新規）
  - （北陸新幹線誘客事業については、3市1村広域連携にて実施）
- 観光施設の運営 397,711千円  
(350,587千円)
  - 温泉施設、キャンプ場、スキー場等の運営及び施設整備等に必要な経費を計上
  - ・観光施設の運営、整備

# 基 盤 整 備 部

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成27年度 当初予算額	平成28年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	6,324,914	6,703,311	378,397	5.98

### 主な増減理由

・高山駅周辺土地区画整理事業の増

351,015千円

## 要求に関する基本方針

- 駅周辺土地区画整理事業区域と結節する基幹道路整備による交通環境の向上
- 高速道路網、地域間連絡道路網の整備促進による道路利用者の快適性向上
- 市民の生活と生命・財産を守るための災害に強い社会基盤整備の推進
- 道路などの安全性確保と道路網の健全な維持（地域要望への対応）
- 良好な景観の保全と創出の推進
- 安心・快適に住み続けられる居住環境の整備
- 高山駅周辺土地区画整理事業と自由通路（駅舎）整備事業の計画的実施
- 効率的で利便性が高い公共交通体系の確保

## 要求のポイント

（            ）は前年度予算額

### <道路>

- 街路事業の推進 498,054千円  
(650,774千円)  
 道路交通の円滑化と魅力ある市街地創出のための街路整備に必要な経費を計上  
 ・西之一色花岡線、高山駅東口線
- 道路新設改良事業の推進 653,290千円  
(748,300千円)  
 道路交通の円滑化を図るための道路新設改良に必要な経費を計上  
 ・村上田頃家線（村上橋）、福地線（百合見橋）、千島線、千島松本線ほか
- 道路維持修繕事業の推進 497,000千円  
(463,000千円)  
 道路の安全性確保や道路網の維持に必要な経費を計上  
 ・道路修繕、側溝修繕、舗装修繕、橋りょう修繕

- 除雪対策事業の推進 650, 598千円  
(556, 200千円)  
 冬期間の交通確保を図る除雪対策に必要な経費を計上  
 ・歩車道除雪委託、融雪剤購入、消融雪側溝整備

<防災>

- 橋りょう耐震補強事業の推進 198, 300千円  
(186, 000千円)  
 地震に強いまちづくりの推進に必要な経費を計上  
 ・長寿命化修繕計画に基づく橋りょう14橋の耐震補強を実施  
 (柳橋、和合橋、栗尾橋、龍音橋、巖橋ほか)

<土地利用>

- 高山駅周辺土地区画整理事業の推進 2, 936, 935千円  
(2, 585, 920千円)  
 高山駅周辺土地区画整理事業等に必要な経費を計上  
 ・自由通路整備、高山駅西口駅前広場整備、西之一色花岡線整備
- 安全・安心な魅力あるまちづくりの推進 24, 499千円  
(19, 763千円)  
 安全で安心して快適に住めるまちづくりに必要な経費を計上  
 ・空家等対策事業の推進

<公共交通>

- 生活に必要な公共交通の確保 203, 054千円  
(203, 633千円)  
 バス運行等に必要な経費を計上  
 ・まちなみバス、のらマイカーの運行

<景観>

- 良好な景観の保全と創出の推進 31, 300千円  
(28, 348千円)  
 良好な景観の保全と創出を推進し、地域資源として活用するための経費を計上  
 ・屋外広告物の修景に対する助成

<住宅公園>

- 市営住宅改修整備事業の推進 30, 320千円  
(30, 000千円)  
 安全で快適な住環境を提供するための施設整備に必要な経費を計上  
 ・市営住宅の改修
- 公園等改修整備事業の推進 30, 000千円  
(20, 000千円)  
 安全安心な公園利用の促進に必要な経費を計上  
 ・公園の改修、まちかどスポット「憩いの場」の整備

# 水 道 部

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成27年度 当初予算額	平成28年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	233,564	247,643	14,079	6.03
下水道事業 特別会計	3,010,242	3,192,135	181,893	6.04
農業集落排水 事業特別会計	601,510	604,546	3,036	0.50
水道事業 会計	2,790,125	3,185,945	395,820	14.19

### 主な増減理由

- ・ 導水管路耐震化事業費の増（上水） 332,872千円
- ・ 給配水区域再編事業費等の増（上水） 55,856千円
- ・ 宮川終末処理場の焼却炉建設事業費の増（下水） 316,440千円
- ・ 特定環境保全管きょ建設事業費の減（下水） ▲92,560千円

## 要求に関する基本方針

- 安全・安心な水を安定して供給するための施設整備及び経営の安定化
- 安全・安心な水を安定して供給するための水源の保全と確保
- 生活環境の向上と公共用水域の水質保全
- 地域の特性に応じた下水処理施設の整備及び水洗化の普及

## 要求のポイント

（            ）は前年度予算額

### <上下水道>

- 水源の保全と浄水施設整備の推進 442,085千円  
(109,213千円)  
 水源地の保全と安全・安心な水を安定して供給するための施設整備に必要な経費を計上  
 ・ 六厩浄水場基幹改良事業、導水管路耐震化事業

- 基幹管路の耐震化と老朽管布設替の推進 435,338千円  
(394,027千円)  
安全・安心な水を安定して供給するための施設改良に必要な経費を計上  
・ 基幹管路の耐震化整備  
・ 老朽管の布設替工事  
・ 道路改良及び災害復旧に伴う布設替工事
- 配水施設整備の推進 100,790千円  
(44,934千円)  
安全・安心な水を安定して供給するための配水施設整備に必要な経費を計上  
・ 配給水区域再編事業（まこも、鍋山、大洞）  
・ 未給水地区の解消
- 下水処理場焼却炉建設、マンホール蓋更新 422,969千円  
(106,274千円)  
生活環境の向上及び水質環境の保全を図るため下水処理施設整備に必要な経費を計上  
・ 宮川終末処理場焼却炉の建設  
・ マンホール蓋の更新（173箇所）
- 特定環境保全公共下水道の管きょ布設 142,198千円  
(253,278千円)  
生活環境の向上及び水質環境の保全を図るため下水処理施設整備に必要な経費を計上  
・ 管きょ布設（国府町三川地区、奥飛驒温泉郷中尾地区）
- 農業集落排水施設の機器の長寿命化及び更新 23,850千円  
(31,113千円)  
農業集落排水処理施設の設備・機器の長寿命化及び更新に必要な経費を計上  
・ 農業集落排水処理施設の長寿命化工事

# 会 計 室

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成27年度 当初予算額	平成28年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	776,678	687,998	△ 88,680	△ 11.42

### 主な増減理由

- ・市場金利の低下に伴う積立金の減

## 要求に関する基本方針

- 効率的な基金及び歳計現金の運用
- 合理的な会計事務の推進

## 要求のポイント

( ) は前年度予算額

### <行財政運営>

- 適正な会計事務の実施
 

1,683千円  
 (1,765千円)

  - 効率的な出納事務遂行のための職員の研修会の実施
  - 歳計現金の適正な管理
  
- より有利で安全な基金の運用
 

665,983千円  
 (754,143千円)

  - 効率的な基金の積立運用

# 監査委員事務局

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成27年度 当初予算額	平成28年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	7,566	7,848	282	3.73

## 要求に関する基本方針

- 市民の視点に立った公平公正な監査等の充実

## 要求のポイント

( ) は前年度予算額

### <行財政運営>

- 適正な行財政運営に資する監査等の実施

6,727千円  
(6,383千円)

監査等の充実に必要な経費を計上

# 議 会 事 務 局

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成27年度 当初予算額	平成28年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	32,031	31,116	△ 915	△ 2.86

### 主な増減理由

- ・ デンバー姉妹友好都市提携55周年記念事業終了による減 △ 1,000千円
- ・ 全国森林環境税創設促進議員連盟全国大会開催に伴う増 500千円

## 要求に関する基本方針

- 市民にとって、わかりやすく開かれた議会運営

## 要求のポイント

( ) は前年度予算額

### <行財政運営>

- 円滑な議会運営

31,116千円  
(32,031千円)

議会運営に必要な経費を計上

- ・ 議会・委員会等の開催
- ・ 政策提言の実施
- ・ 市民意見交換会（地域別・分野別）の開催
- ・ 議会広報紙の発行
- ・ 議会審議の中継
- ・ 議会情報及び会議録の公開
- ・ 議会関係事務

# 教育委員会

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成27年度 当初予算額	平成28年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	1,971,680	2,372,596	400,916	20.33
学校給食費 特別会計	399,400	388,866	△10,534	△2.64

### 主な増減理由

・小中学校校舎大規模改修事業の増	256,000千円
・小中学校の施設等修繕費の増	137,000千円
・教育系情報機器の更新に伴う賃借料の増	56,000千円
・伝統文化交流拠点施設整備事業費の減	△104,000千円

## 要求に関する基本方針

- 教育の質や教育力の向上と、地域全体による郷土教育の推進
- 学びのセーフティネットの構築
- 地域文化の継承や歴史的町並保存の推進

## 要求のポイント

( ) は前年度予算額

### <学校教育>

- 教育の充実 156,993千円  
(152,276千円)

教育の充実に必要な経費を計上

- ・国際教育の充実
- ・個別指導体制の充実
- ・特別支援教育の推進
- ・あたたかな人間関係づくりのための心理検査の実施
- ・郷土教育（リーダー育成のためのキャリア教育）の推進

- 教育環境の整備 193,686千円  
(147,034千円)

教育環境の整備に必要な経費を計上

- ・教材備品の購入
- ・吹奏楽備品の整備
- ・教育用パソコンの更新
- ・中学校教師用教科書・指導書の購入

- 安全・安心・快適な学校施設等の整備 1, 005, 964千円  
(602, 200千円)
- 学校施設等の安全・安心・快適な環境整備に必要な経費を計上
- ・学校施設の大規模改修（本郷小、清見中学校校舎）
  - ・スクールバスの更新
- 幼児教育、高等教育の充実 76, 735千円  
(76, 650千円)
- 幼児教育、高等教育の充実に必要な経費を計上
- ・私立幼稚園の就園に対する助成
  - ・私立高等学校、短期大学等に対する助成
- 安全・安心で魅力ある学校給食の提供 596, 911千円  
(597, 341千円)
- 児童生徒の心身の健全な発達を図るために必要な給食運営経費を計上
- ・安全・安心でおいしい学校給食の提供
  - ・学校給食センターの運営（高山、清見、一之宮、久々野、本郷）
  - ・調理用機械器具、給食配送車両の更新

## <文化>

- 地域文化継承への支援 2, 718千円  
(2, 760千円)
- 地域の文化継承に必要な費用を計上
- ・歴史ガイドマスター養成事業
  - ・ふるさと伝承記録整備
  - ・伝承芸能保存団体に対する助成
- 歴史的町並み保存の推進 80, 550千円  
(82, 100千円)
- 歴史的な町並み保存の推進に必要な費用を計上
- ・伝統的建造物群保存地区保存対策に対する助成
  - ・伝統的建造物群保存地区防災対策に対する助成
  - ・歴史的建造物群耐震化対策事業

# 消 防 本 部

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成27年度 当初予算額	平成28年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	524,287	560,631	36,344	6.93

### 主な増減理由

- ・ 高機能消防指令台及び消防無線のデジタル化に伴う増                      37,690千円

## 要求に関する基本方針

- 市民の安全・安心を確保するための消防装備等の充実強化
- 消防団員の安全確保と消防団施設や資器材の整備による団活動の充実及び団員の士気高揚、団員の確保

## 要求のポイント

(                      ) は前年度予算額

### <消防>

- 消防指令及び通信体制の充実 56,912千円  
(19,220千円)
  - 消防指令及び無線等による通信体制に必要な経費を計上
  - ・ 高機能消防指令システム及び消防救急デジタル無線等の管理
- 消防車両の更新 103,609千円  
(121,500千円)
  - 消防車両等の更新に必要な経費を計上
  - ・ 高規格救急車、消防団ポンプ車、積載車
- 消防団活動の充実 88,682千円  
(74,600千円)
  - 消防団活動に必要な経費を計上
  - ・ 消防団員出動報酬
  - ・ 消防団員退職報償金
  - ・ 消防用資器材の更新